

## 目 次

I. 事業の状況	2
1. 公益目的事業に関する事項	2
(1) 一般研究に対する助成	2
(2) 蛋白質に関する研究者養成に対する助成	2
(3) 蛋白質に関する優れた研究に対する支援	3
(4) 蛋白質に関する学会及び関連セミナー・講演会等開催への助成	4
(5) 研究支援事業	6
2. 収益事業に関する事項	7
(1) レンタルサーバー事業	7
(2) 建物賃貸事業	7
(3) 受託研究事業	7
II. 処務の概要	8
1. 理事・監事に関する事項	8
(1) 理事	8
(2) 監事	8
(3) 顧問	8
2. 評議員に関する事項	9
(1) 評議員	9
3. 賛助会員及び会費に関する事項	10
(1) 関西地区	10
(2) 関東地方	10
4. 会議に関する事項	11
(1) 第1回 理事会 平成27年6月8日(月)	11
(2) 第2回 理事会 平成28年3月22日(火)	11
(3) 第1回 評議員会 平成27年6月23日(火)	12
5. 許可・認可・承認・証明等に関する事項	12
6. 契約に関する事項	12
7. 寄付に関する事項	12

## I. 事業の状況

### 1. 公益目的事業に関する事項

蛋白質に関する研究の助成及び奨励について、従来どおり下記のごとく助成事業および支援事業を行いました。

#### (1)一般研究に対する助成

大阪大学蛋白質研究所における各研究部門及び研究センターに対し3,889,967円の助成を行いました。

蛋白質化学研究部門

蛋白質構造生物学研究部門

蛋白質高次機能学研究部門

蛋白質国際統合研究部門

蛋白質解析先端研究センター

#### (2)蛋白質に関する研究者養成に対する助成

蛋白質に関する研究者養成のための助成として、大阪大学蛋白質研究所若手研究者1名に対し、赤堀・鈴木奨学金を支給しました。

支給金額 880,000円

氏名	研究課題	支給額(円)	期間
諸岡 七美	リンパ管発生における新規細胞外マトリックス蛋白質 polydom の生理機能解析	880,000	27.4.1～28.3.31

(3) 蛋白質に関する優れた研究に対する支援

蛋白質に関する優れた研究に対して支給する金子・成田研究奨励金は、選考委員会において選考の結果、次の5名に決定し、それぞれ80万円を支給しました。

支給金額 4,000,000 円

氏名	所属	研究題目
杉島 正一	久留米大学医学部 医学部 医学科 准教授	NADPH-シトクロム P450 還元酵素 の大きな構造変化とヘムオキシ ゲナーゼへの電子伝達機構
梅川 雄一	大阪大学 大学院 理学研究科 特任助教	膜タンパク質ーリン脂質二重膜 の深度依存的な相互作用解析
石兼 真	福井大学 医学部医学科 生命情報医科学口座 特命助教	循環調節ペプチドの血行性癌転 移調節メカニズムの解明
矢野 義明	京都大学 大学院薬学研究科 助教	生細胞での膜タンパク質機能解 析法の開発
永井 友朗	東北大学 大学院生命科学研究所 助教	一次繊毛形成における TTBK2 キ ナーゼの機能解明

(4) 蛋白質に関する学会及び関連セミナー・講演会等開催への助成

- 蛋白質、ペプチドに関する学会等に対して助成を行いました。

助成金額 1,944,725 円

学会名	費目	金額(円)
日本ペプチド学会	学術会議開催助成金	500,000
日本ペプチド学会	学会運営助成金	500,000
The 5th Modern Solid Phase Peptide Synthesis Symposium	学術会議開催助成金	494,725 (5,500 AU\$)
一般社団法人日本蛋白質科学会	学会運営助成金	500,000

- 大阪大学蛋白質研究所が主催するセミナー・講演会等の開催を支援しました。

セミナー・講演会

開催年月日	課題	世話人
平成 27 年 4 月 28 日	先端核磁気共鳴から展開する 生命科学研究 ～故京極好正 先生 生誕 80 年記念シンポジ ウム	藤原敏道 (阪大・蛋白研) 児島長次郎 (阪大) 河野敬一 (千歳科技大)
平成 27 年 7 月 31 日	第 8 回高校生のための特別公 開講座「蛋白質－生命を担う この身近で不思議な物質」	栗栖源嗣 (阪大・蛋白研) 三間穠治 (阪大・蛋白研)
平成 27 年 8 月 19 日～20 日	視覚科学フォーラム・第 19 回研究会－視覚科学の新たな 展開へ向けて	永福智志 (福島県医大) 石龍鉄樹 (福島県医大)
平成 27 年 8 月 27 日～28 日	生体超分子複合体構造解析ピ ームラインの現状と将来展望	中川敦史 (阪大・蛋白研) 山下栄樹 (阪大・蛋白研) 東浦彰史 (阪大・蛋白研) 栗栖源嗣 (阪大・蛋白研)
平成 27 年 11 月 26～27 日	第 6 回神経科学と構造生物学 の融合研究会	貝淵弘三 (名大・医) 高木淳一 (阪大・蛋白研) 中川敦史 (阪大・蛋白研)
平成 27 年 12 月 11～12 日	エピジェネティクスー分子機 構から高次機能までー	佐々木裕之 (九大・生体防御研) 田嶋正二 (阪大・蛋白研)
平成 28 年 3 月 1～2 日	構造を基盤とする蛋白質科学 における未解決問題	鷹野優(広島市大) 米沢康滋(近畿大) 重田育照(筑波大) 石北央(東京大) 中村春木(阪大・蛋白研)
平成 28 年 3 月 15 日	H27 年度 PDBj & 創薬等 PF 情報拠点 VaProS	中村春木(阪大・蛋白研)

	第 4 回利用講習会 「生命科学のための立体構造データ・ビッグデータの使い方入門」	
--	---	--

国際シンポジウム

開催年月日	課 題	世 話 人
平成 27 年 5 月 7～8 日	Networking of Protein Science Community in Asia-Pacific Countries, Molecular and Cellular Life Sciences (MCLS2015): Infectious Diseases, Biochemistry & Structural Biology	Toshiharu Hase Genji Kurisu Atsushi Nakagawa
平成 27 年 5 月 18～19 日	Nuclear organization and actin-dependent mechanisms in genome stability	Susan M Gasser Akira Shinohara Masahiko Harata
平成 27 年 7 月 27 日	Neural Circuits, Development and Plasticity of the Early Visual System	Yoshio Hata Hiromichi Sato Takahisa Furukawa
平成 27 年 9 月 30 日～10 月 1 日	Establishment of Structural Biology Network in Asia	Chun-Jung Chen Atsushi Nakagawa
平成 27 年 11 月 4 日	Integrative Structural Biology for Protein Science	Haruki Nakamura
平成 27 年 11 月 14～16 日	Protein structure and function	John A. Carver Yuji Goto Hideki Mochizuki Hirotugu Ogi Damien Hall
平成 27 年 12 月 4 日	International symposium on structure and folding of disease related proteins	Bon-Jin Lee Toshimichi Fujiwara Haruki Nakamura
平成 28 年 1 月 12 日	From protein structural science to development of therapeutics.	Katsumi Maenaka Junichi Takagi
平成 28 年 2 月 2 日～3 日	Bridging the gap: from structure to functional dynamics of photosynthesis related protein complexes.	Michael Hippler Yuichiro Takahashi Genji Kurisu
平成 28 年 2 月 19 日	Introduction and overview of cryo-electron microscopy	Kenji Iwasaki Masahide Kikkawa

## (5) 研究支援事業

### ● データベース利用の現状について

文献データベースは、Peptide Information (PDF 形式) の他にパーソナルコンピュータ上で利用する文献管理ソフトウェア (EndNote, GetARef) のデータ形式で配布しており、PubMed や DDBJ などの他の有用なデータベースへのリンク情報が直接利用できます。また、近年の電子書籍リーダーの普及に対応するため Amazon Kindle および SONY Reader で閲覧できるように、mobi および epub 形式での配布も行っています。

文献データベース (PRF/LITDB)、配列データベース (PRF/SEQDB)、化合物データベース (PRF/SYNDB) については、CD-ROM, DVD-ROM によるデータの配布も行っており、これらのデータは Windows, Macintosh で利用できます。海外の利用者に対応するため、英語版の検索システム及びマニュアルも準備しています。

また、ペプチドの成熟構造に関するデータベースを PRF/PEPDB として公開しています。現在、一般に公開されているタンパク質配列のデータベースでは、ペプチドの前駆体の塩基配列が利用できるのみで、ペプチドの成熟構造や非リボゾーム合成のペプチドの構造についての情報を得ることは大変困難ですが、PRF/PEPDB は文献データベース (PRF/LITDB) から、ペプチドの成熟構造と関連情報を抽出しデータベース化したものであり、ペプチド研究に関する有用な情報源として有効に利用することができます。さらに、利用者からの要望があれば PRF/PEPDB のデータを CD-ROM に格納して提供しています。

平成28年4月26日現在のデータベース登録件数はそれぞれ PRF/LITDB: 707,141 件、PRF/SEQDB: 1,392,774 件、PRF/SYNDB: 295,101 件、PRF/PEPDB: 11,096 件です。

近年の傾向としてデータベースの利用は印刷物やCDよりも、インターネットに重点が移ってきています。当財団で構築しているすべてのデータベースは、インターネットから利用することができ、財団のホームページから、各種の検索サービスを受けることができます。財団が開設している World Wide Web のサーバーを通して、文献データベース (PRF/LITDB)、配列データベース (PRF/SEQDB) 化合物データベース (PRF/SYNDB) およびペプチドデータベース (PRF/PEPDB) のインターネット上での直接の利用頻度は、今年度は約 13,000 件に及びました。

### ● データベースに関する研究協力について

文部科学省知的基盤研究「生体内ペプチドのデータベース作成の研究」については、その成果であるペプチドームデータベースの維持ならびに公開に引き続き協力しています。ペプチドームデータベースに対しては、当財団で構築している文献データベース (PRF/LITDB)、配列データベース (PRF/SEQDB) およびペプチドデータベース (PRF/PEPDB) の一部のデータを提供するだけでなく、より柔軟な検索システムの開発研究も続けています。インターネットを利用したデータベースの構築方法と公開方法の研究とネットワーク機構の研究も続行しています。

- PRF/LitCloud サービスについて

当財団は、「ペプチドに関連する文献データベース(PRF/LITDB)」を構築し、インターネットを通じた国内外の研究者への提供をはじめとし、文献情報の調査・収集・管理・利用について、長年の経験を有しております。この経験を生かして、より簡便に個々の研究者がそれぞれ独自の文献データベースを構築し、利用できるようなシステムの構築が重要であると考え、PRF/LitCloud サービスの提供をしています。本システムの特長は以下の通りです。

- 研究者が独自の文献データベースを構築し、インターネットを通じて利用することができます。
- インターネット接続環境とウェブブラウザが動作すれば、従来型のパーソナルコンピュータ以外にも、タブレット PC やスマートフォンからも利用できます。
- PRF/LitCloud: 文献データベースから抽出したデータを電子書籍化して持ち運ぶことができます。インターネットに接続できない時も、文献情報の確認ができます。
- PRF/LitCloud: 文献データベースを検索・抽出したデータを他の文献管理システムで利用することができます。

## 2. 収益事業に関する事項

公益事業活動の健全な運営を維持するために、以下の事業を行いました。

### (1) レンタルサーバー事業

複数台構成のサーバーを設置し、サーバーシステムのレンタル及び基盤システムの賃貸を行いました。あわせて、レンタルサーバーの維持管理とサーバー利用に関する指導を行いました。

### (2) 建物賃貸事業

当財団の建物の一部を賃貸するとともに駐車スペースの一部を月極駐車場として運営を行いました。

### (3) 受託研究事業

当財団で培われてきたコンピュータ、ネットワークに関する技術や研究成果をより多くの研究者、研究機関で役立てていただけるように、新たなデータベース構築や検索システムの開発に関して幅広い関係機関と研究協力を続けています。今後も各種のデータベース構築に関する共同研究を積極的にすすめています。

## II. 処務の概要

### 1. 理事・監事に関する事項

#### (1) 理事

定数3～5名 任期2年 現員5名

役 職	氏 名	就任年月日	重任年月日	登記年月日 (新任・重任)	担当職務	現 職 名
理事長	木村皓俊 (常勤)	H25.4.1	H27.6.23	H27.7.3	総 括	
常務理事	黒坂雅基 (常 勤)	H25.4.1	H27.6.23	H27.7.3	財 務	
理 事	岡田芳男 (非常勤)	H25.4.1	H27.6.23	H27.7.3		神戸学院大学 名誉教授
”	相本三郎 (非常勤)	H25.4.1	H27.6.23	H27.7.3		大阪大学 理事 副学長
”	南竹義春 (非常勤)	H25.4.1	H27.6.23	H27.7.3		アスピオファーマ株式会社 代 表取締役社長

#### (2) 監事

定数2名 任期3年: 現員1名

氏 名	就任年月日	重任年月日	現 職 名
神吉由久 (非常勤)	H25.4.1		株式会社ペプチド研究所 総務部長

#### (3) 顧問

現員1名

氏 名	就任年月日	重任年月日	現 職 名
榑原 俊平 (非常勤)	H25.4.1		株式会社ペプチド研究所 名誉会長

(注) 平成 27 年 7 月逝去により退任



## 2. 評議員に関する事項

### (1) 評議員

定数 3～5名 任期4年 現員4名

氏名	就任年月日	重任年月日	現職名
才野 哲之	H25.4.1		日本化薬株式会社 顧問
高橋 里美	H25.4.1		株式会社カネカ 顧問
橋本 芳博	H25.4.1		甲子園短期大学 元教務課長
中村 春木	H26.6.24		大阪大学蛋白質研究所 所長
深瀬 浩一	H26.6.24		大阪大学大学院理学研究科 教授

### 3. 賛助会員及び会費に関する事項

総合計 2,800,000 円

#### (1) 関西地区

7社 年会費計 1,550,000 円

会 員 名	年 会 費 (円)
塩野義製薬株式会社	200,000
大日本住友製薬株式会社	200,000
武田薬品工業株式会社	300,000
田辺三菱製薬株式会社	300,000
株式会社ペプチド研究所	300,000
株式会社カネカ	100,000
株式会社千里インターナショナル	150,000

#### (2) 関東地方

5社 年会費計 1,150,000 円

会 員 名	年 会 費 (円)
旭化成ファーマ株式会社	300,000
味の素製薬株式会社	300,000
第一三共株式会社	300,000
トーアエイヨー株式会社	50,000
持田製薬株式会社	200,000

#### 4. 会議に関する事項

##### (1) 第1回 理事会 平成27年6月8日（月）

議 事 事 項	結 果
第1号議案 平成26年度事業報告書及び財務諸表について	承認された。
第2号議案 平成26年度公益目的支出計画実施報告書について	承認された。
第3号議案 平成27年度第1回評議員会の開催について	平成27年6月23日（火）に開催することを承認した。

##### (2) 第2回 理事会 平成28年3月22日（火）

議 事 事 項	結 果
第1号議案 平成28年度事業計画書及び収支予算書について	承認された。
第2号議案 新規収益事業の開始について	承認された。
第3号議案 理事長の選定について	相本三郎理事を理事長に選定した。
第4号議案 常勤理事の給与について	承認された。

(3) 第1回 評議員会 平成27年6月23日(火)

議 事 事 項	結 果
第1号議案 平成26年度事業報告書及び財務諸表について	承認された。
第2号議案 理事の選任について	承認された。
第3号議案 議事録署名人の選出について	才野評議員と橋本評議員を選出した。

5. 許可・認可・承認・証明等に関する事項  
なし

6. 契約に関する事項  
なし

7. 寄付に関する事項  
受入件数:1件  
金額:9,000,000 円

(単位:円)

寄 付 者	寄 付 の 目 的	受 入 金 額
株式会社ペプチド研究所	当財団事業目的遂行のため	9,000,000